

今後の「WindowsXP (IE6)、Office2003使用禁止」への対策(ルール)

2014. 4. 10改定

HP運営委員会

* 旧ソフト(WindowsXPとOffice2003以前のバージョン)の使用禁止

サポート終了のソフト (OSやOffice) 使用は、パソコン相互の<安全運転>に重大な支障をきたすので、旧ソフト (WindowsXPとOffice2003以前のバージョン) の利用 (送信・受信・編集・保存) は、**2014/4/10以降、完全禁止**です

* 今後使用できるWindowsパソコンのOS

- ・ Windows Vista
- ・ Windows 7
- ・ Windows 8 (8.1)

* 今後使用できる新Officeのバージョン

- ・ Office 2007
- ・ Office 2010
- ・ Office 2013

<新Officeファイルの主な形式(拡張子)と今後使用できる標準ファイル形式(標準拡張子)>

主要3アプリ	主な拡張子				今後の標準拡張子↓
Excel	.xlsx	.xlsm	.xlsb	他	.xlsx
Word	.docx	.docm	他		.docx
Powerpoint	.pptx	.pptm	他		.pptx

---x: 標準対応 ---m: マクロ対応、---b: バイナリ対応

* 旧Officeファイル(データ)の扱い

- ・ ・ ・ 旧Office (2003以前のバージョン) で作られた全ファイル対象
- ・ 旧Officeに含まれているmailerアプリのOutlook2003なども**使用禁止**です
- ・ 旧Officeファイル(拡張子が.xls/.doc/.ppt)は、送信/受信/編集/保存は**禁止(受付禁止)**です
- ・ 旧Officeファイルを未使用のまま保存は可能だが、再利用には下記の強い条件がある
 - **再使用する全ての保存済旧ファイルは、必ず新Office上で最初(編集直前)に新ファイル(拡張子が.xlsx/.docx/.pptxなど)に変換して、再利用をする**

<旧Officeファイル形式から新Officeファイル形式への変換方法>

- ・ Excelの1例:
 - 旧形式のファイルを新Excelで開き、
 - <ファイル→互換モードの「変換」ボタン押下→OK→はい>で
 - 同一フォルダ上に同一ファイル名でファイル形式(拡張子)が、旧.xlsから新.xlsxに変換される
- ・ Wordの1例:
 - 旧形式のファイルを新Wordで開き、
 - <ファイル→互換モードの「変換」ボタン→「ファイル」上部の「(上書き)保存」ボタン>で
 - 同一フォルダ上に同一ファイル名でファイル形式(拡張子)が、旧.docから新.docxに変換される
- ・ PowerPointの1例:
 - 旧形式のファイルを新PowerPointで開き、<ファイル→互換モードの「変換」ボタン→保存>で
 - 同じファイル名で新形式.pptxのファイルが追加保存される → 後刻に旧.pptのファイルを削除する